

92・BSA-662/BSA-1062 シリーズ

警告ラベル

1 注意 横方向へのけん引は行なわないこと。必ずまっすぐにけん引すること。 176772	2 注意 ●デフロックを入れる時は必ずハンドルを直進状態にすること。 ●デフロックを入れたまま旋回しないこと。 176775	3 警告 この機械での一般道路走行はできません。トラック等に搭載して運搬すること。 176776	4 注意 ●走行前には駐車ブレーキを解除すること。 ●駐車時には、必ず駐車ブレーキを掛けること。 176029
5 警告 排気ガスは、人体に有害です。室内や換気の悪い所で運転しないこと。	6 注意 火気厳禁 軽油を使用すること。補給の際は必ずエンジンを停止すること。 177415	7 警告 バッテリーが破裂（爆発）する恐れがあるので、バッテリー液量が不足した状態での使用・充電はしないこと。 注意 バッテリー充電、点検調整時には必ずバッテリーコードマイナス極側を外すこと。 P/76631940	8 注意 安全に作業するために取扱説明書をよく読んで機械の使い方を覚えてから使用すること。 点検、調整、清掃時には必ずエンジンを停止し、キーを抜くこと。
9 警告 ・飲料水源及び生物を飼育している湖沼からの直接給水は絶対行わないこと ・散布計画を立て、薬剤は余らないように作ること。 注意 薬剤の取扱い注意 使用する薬剤の取扱説明書をよく読んで正しく使用すること。 P/7662725	10 警告 転倒による死傷事故を防ぐために、15度を超える傾斜地や路肩など重みでくずれやすい所では運転しないこと。	11 注意 運転中は手や物を近づけないことはさまれる危険があります。	12 注意 指を切傷するのでファン、ベルトに触れないこと。 178056
13 注意 1. 最大積載量（薬剤タンク満水と付属品搭載）以上は積まないこと。 2. 乗車定員は1名です。2名以上は乗車しないこと。 3. 高速走行時（副変速H）急旋回は行わないこと。 4. 走行路および坂への進入時の整備を行うこと。 5. 作業時および傾斜地走行時の変速位置は、低速側（副変速L）とすること。 6. 降坂時は必ずエンジンブレーキを併用すること。 7. 運転席から離れる時は、必ずエンジンを停止しキーを抜くこと。 8. 駐車時は必ず駐車ブレーキとタイヤ止めを併用すること。 9. 危険を感じた時は、作業を中止すること。 176770	14 警告 トラックへの積み込み、積降ろしは次のことを必ず守ること。 ・アユミ板は平坦地で乗用管理機の重量でアユミ板が傾いたりしない場所を選び助手の立金誘導のもとで行うこと。 ・本機の周囲に人を近づけないこと。 ・アユミ板は十分な強度と長さ、板厚のあるすべり止め付きを使用。 ・アユミ板の傾斜角度は、15度以下のこと。 ・サイドミラーで前後輪が見えるように位置を調整すること。 ・積み込み、積降ろしは薬剤タンク空にて、必ず2WSで行うこと。4WSで操舵すると転落するおそれがあるので行わないこと。 ・アユミ板上では車輪とアルミ板の位置を確認しながら微速で行うこと。 ・積み込んだら、エンジンを停止し、駐車ブレーキをかけ、指定の場所にロープをかけ本機を固定する。 坂場への出入りには、次のことを必ず守ること。 ・坂場への出入りは微速で、傾斜に対し直角に進入すること。 ・斜め進入は、転倒の危険があるため絶対に行わないこと。 ・坂場への進入傾斜角度は15度以内とし、軟弱な場合は、小石やコンクリート等で地盤を固め進入路を整備すること。 P/N. K41159		